

# 第 6 回宇都宮市東部地域渋滞対策協議会

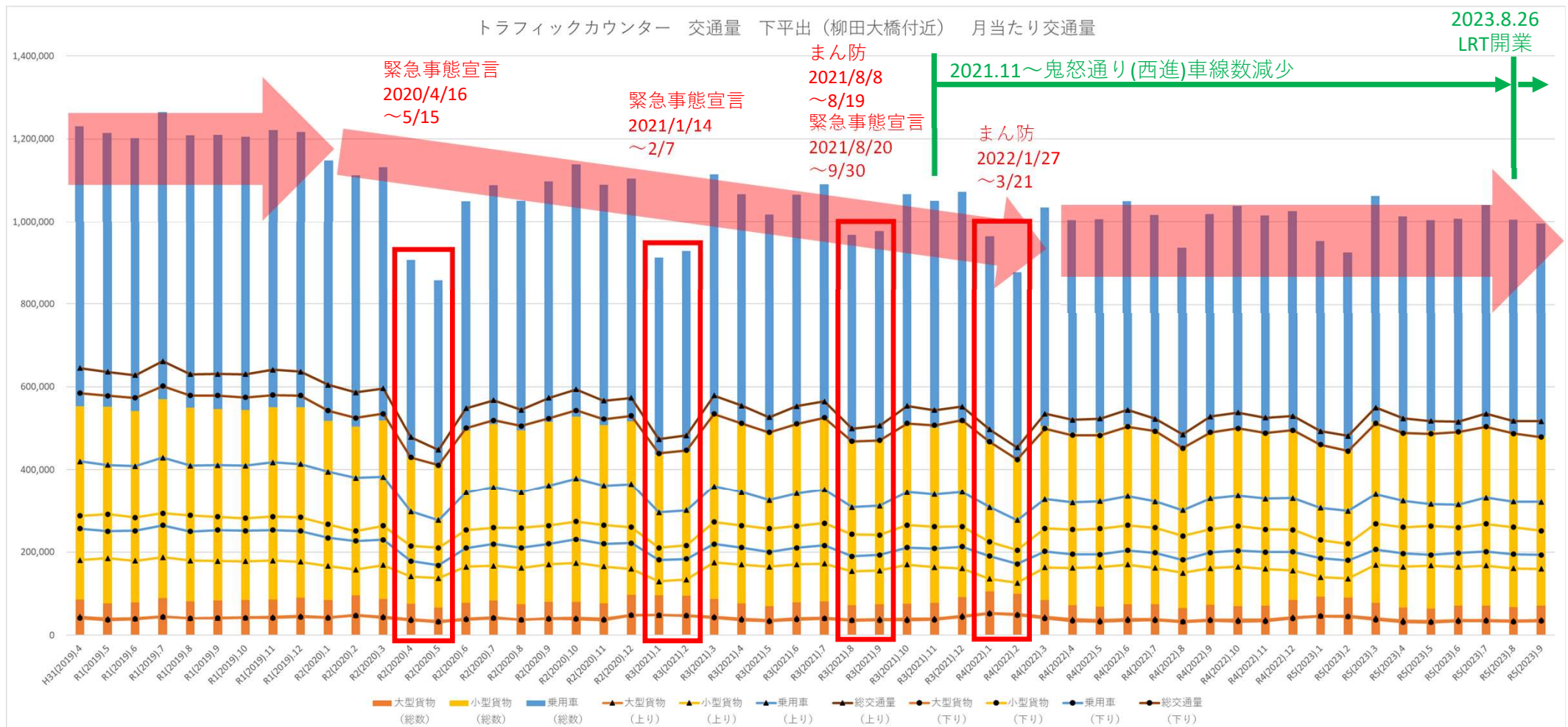
(栃木県宇都宮市東部地域における新たな基幹交通の導入に伴う道路交通マネジメント)

## 宇都宮市東部地域の交通量の推移について (交通量の状況)

1. 前回協議会報告内容
2. 年度別交通量の比較
3. まとめ

# 1 前回(第5回)協議会報告内容

- R元(2019)年度からR5(2023)年9月までの月間交通量
- 緊急事態宣言時等に著しく減少、現在もコロナ禍前より減少
- R3(2021)年11月に鬼怒通りの車線数が減少し、その後は同程度で推移



# 1 前回(第5回)協議会報告内容

## □ H27・R3一般交通量調査とR5年度交通量の比較（平日木曜日）

H27：コロナ以前、LRT関連工事なし  
 R3：コロナ禍、鬼怒通り車線規制前  
 R5：LRT開業後

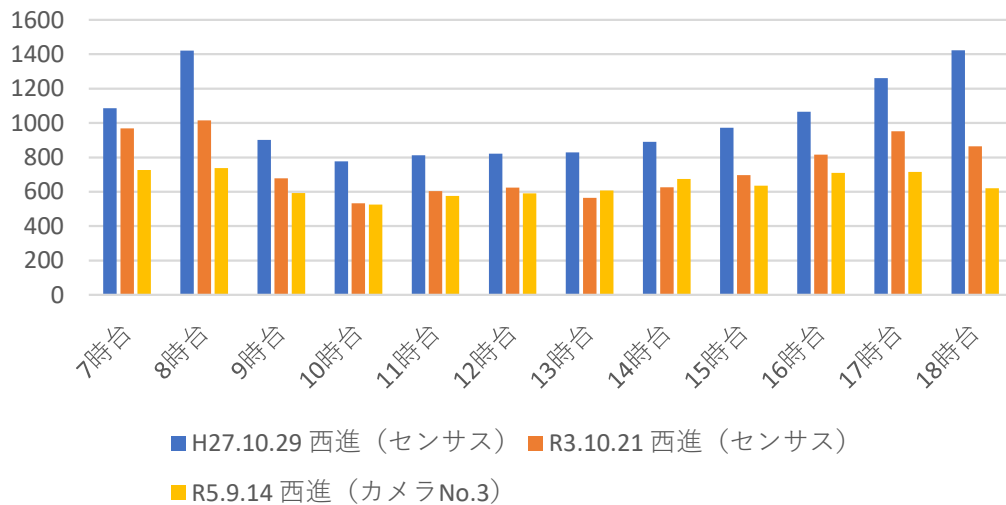
▽ 昼間12時間自動車類交通量

観測日	上り (西進)	下り (東進)	合計	参考・上下差 西進－東進
H27.10.29	12,258	11,276	23,534	982
R3.10.21	8,942	8,270	17,212	672
R5.9.14	7,712	7,892	15,604	-180

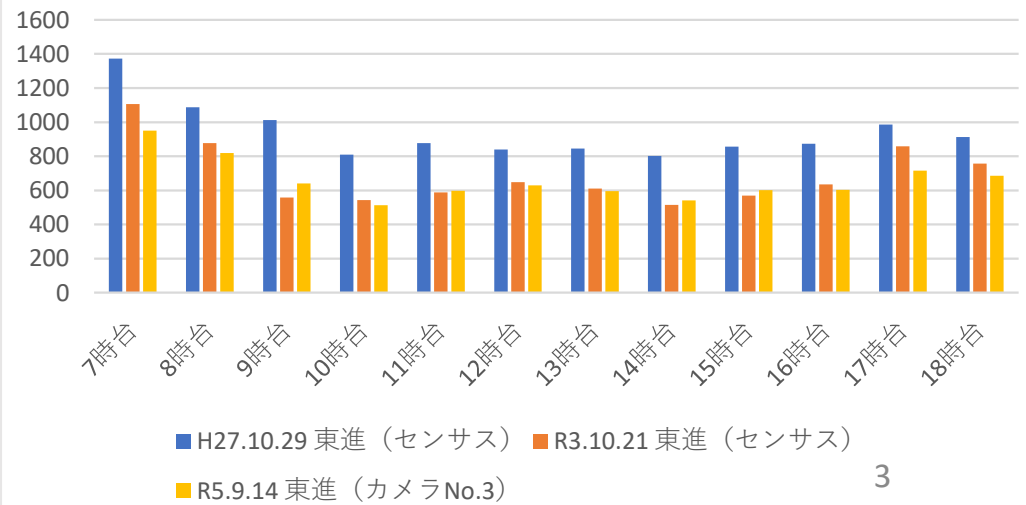


- R5年度の交通量はR3年度より少ない状況
- 朝夕それぞれにピーク時間帯がある
- H27、R3は西進方向は東進方向より多い傾向

鬼怒通り 西進方向交通量推移



鬼怒通り 東進方向交通量推移



# 1 前回(第5回)協議会報告内容

## □ 鬼怒川渡河部（柳田大橋・新鬼怒橋）の交通量の状況まとめ

	柳田大橋付近	新鬼怒橋付近
月別 交通量変化	<ul style="list-style-type: none"><li>コロナ禍以前よりも減少傾向</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>コロナ禍以前とほぼ同等</li></ul>
日別 交通量変化	<ul style="list-style-type: none"><li>LRT関連工事や開業及びLED表示板による情報提供等の各時期で交通量の変化を確認</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>柳田大橋付近と比較して時期による変化が少ない。</li></ul>

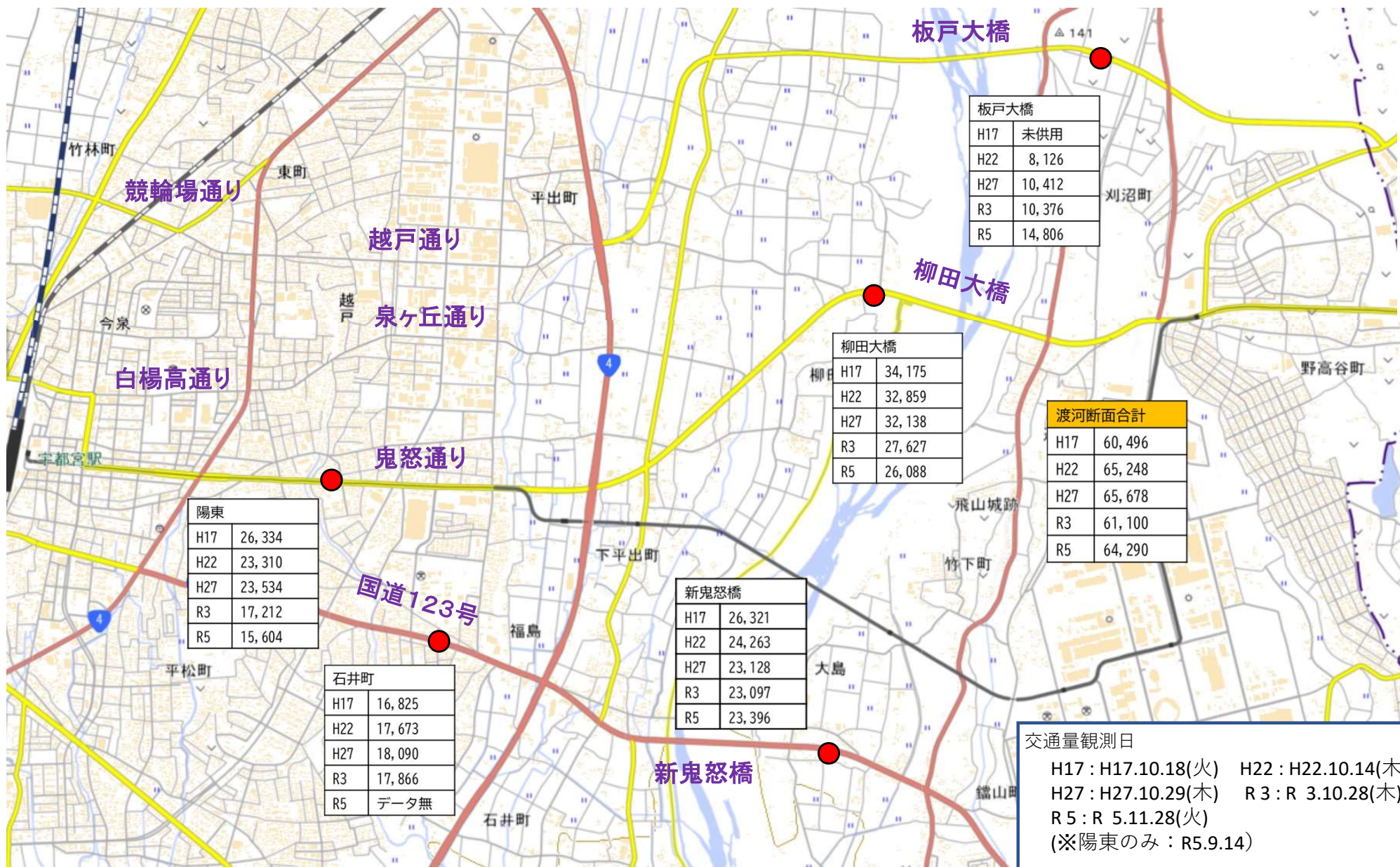
## □ 宇都宮駅東から新4号国道までの区間での交通量状況まとめ

	西進	東進
時間帯別 交通量変化	<ul style="list-style-type: none"><li>交通量の時間変動傾向はLRTの開業直前後で変化なし</li><li>鬼怒通りでは、LRTの開業直前後で夕方の交通量が減少</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>交通量の時間変動傾向はLRTの開業直前後で変化なし</li><li>鬼怒通りにおいて休日、平日ともに交通量は減少</li></ul>

➤ 交通量の減少理由や公共交通への転換などの確認には、より広域かつ継続的な調査分析が必要

# 2 年度別交通量の比較 (昼間12時間自動車類交通量)

社会実験対象範囲において過年度に実施した交通量調査結果を整理。広域的な交通流の変化を考察



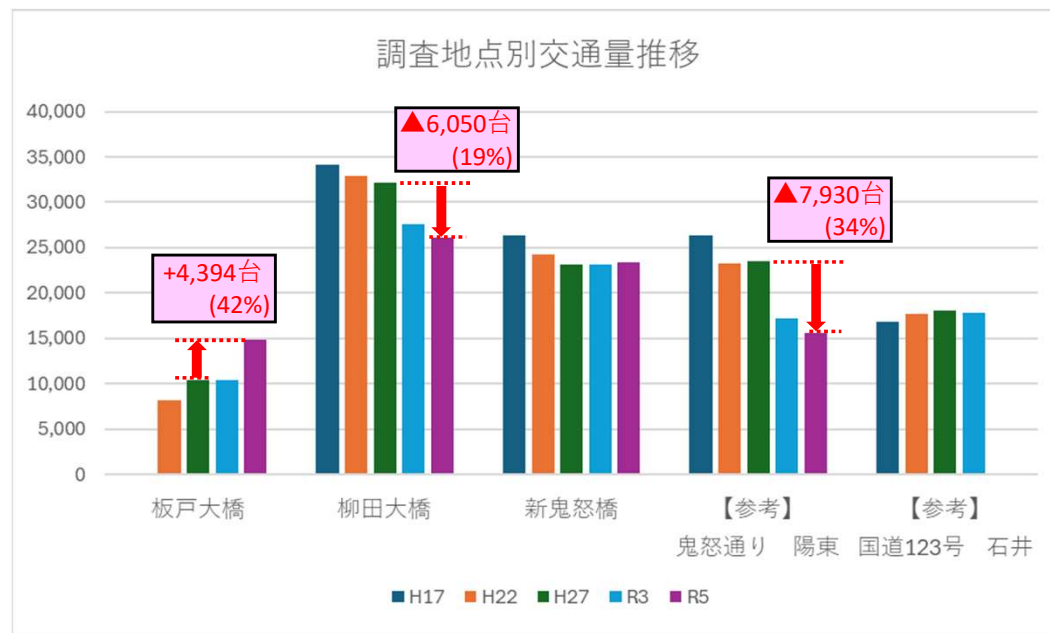
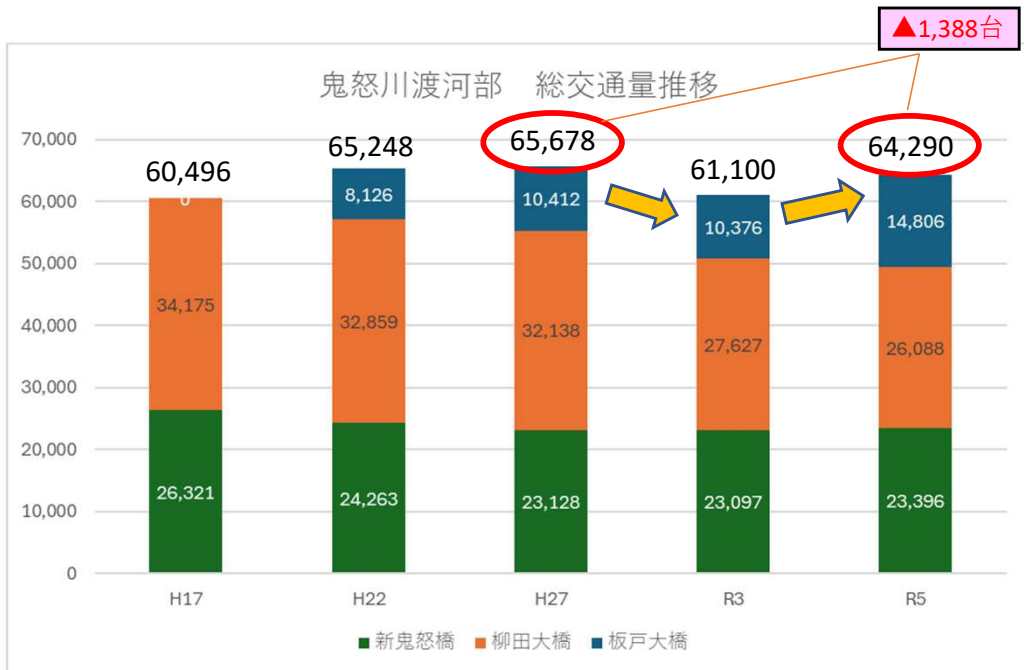
H17:板戸大橋供用前、H22:板戸大橋供用後、H27:コロナ以前、LRT関連工事なし、R3:コロナ禍、鬼怒通り車線規制前、R5:LRT開業後

# 2 年度別交通量の比較 (昼間12時間自動車類交通量)

## 調査箇所位置図



- 渡河断面合計交通量はコロナ禍のR3年度から回帰がみられるが、**コロナ禍以前の水準には戻っていない** (H27:65,678→R5:64,290 ▲1,400台/日)
- コロナ以前(H27)と比較して、中心部、渡河部ともに**鬼怒通りの交通量が減少**
- コロナ禍後、**板戸大橋の交通量が増加**
- 渡河部においては**板戸大橋の増加分以上に柳田大橋の交通量が減少**  
(板戸大橋 +4,394台/日, 柳田大橋 ▲6,050台/日)  
交通量差 1,656台/日



## ①鬼怒川渡河部の交通量状況のまとめ

	板戸大橋付近	柳田大橋付近	新鬼怒橋付近
H27→R3	・ 交通量変化は少ない	・ <b>交通量が減少</b>	・ 交通量変化は少ない
R3→R5	・ <b>交通量が増加</b>	・ <b>交通量が減少</b>	・ 交通量変化は少ない

## ②市街地部（宇都宮駅東口から新4号国道までの区間）の交通量状況のまとめ

	鬼怒通り(県道62号線)	国道123号
H27→R3	・ <b>交通量が減少</b>	・ 交通量変化は少ない
R3→R5	・ <b>交通量が減少</b>	(R5データ無し)

H27:コロナ以前、LRT関連工事なし  
R3:コロナ禍、鬼怒通り車線規制前  
R5:LRT開業後

- ①鬼怒川渡河部：自動車交通量の一部が柳田大橋から板戸大橋に転換  
総交通量はコロナ前後で減少傾向
- ②市街地部：鬼怒通りの交通量がコロナ禍以降減少傾向



**交通量減少理由の一つとしてLRTへの転換が推測される**



**今後は、並行路線の交通量推移やLRT利用者の交通手段転換状況について調査・分析を行っていく**